

きりゅう 市議会だより

令和元年 5 月 1 日

No.258



▲ きもの議会 ▲

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。



キノピー

Pick up

平成31年第1回定例会は、2月19日(火)に招集され、3月19日(火)までの29日間の会期で開かれました。

- 平成31年度予算を可決……………P 9
- 行ってきました行政視察……………P10
- 委員会提出議案・提言書……………P11
- 常任委員会からの提言等に係る当局の対応…P12

※2019年5月以降の年・日付について「平成」と表記のあるものについては「令和」への読み替えをお願いします。

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

一般質問

3月18日(月)・19日(火)の2日間にわたり、17人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の下のカッコ内は所属党派名（無会派は会派に属さない議員）

高齢者の居場所



渡辺 恒
(日本共産党議員団)

質問

高齢者の生きがい創出のため各自治会でサロンを開くなど様々な努力がなされている。高齢者が気軽に集まれるよう空き家を活用したサロンを整備することについて当局の見解は。

答弁

高齢者などが気軽に集まれる場所については、現在各地域の集会所などを拠点に70を超えるシルバーサロン



サロンの様子

会となっている。市としては、高齢者の生きがいづくり、社会参加及び介護予防の促進などの観点から、今後も引き続き、地域住民や関係機関・団体と協力し、空き家を活用することについても地域の声を聞きながら、高齢者などが気軽に参加できる集いの場の充実を図れるよう努めてまいりたい。

学校等の指定避難所の開設



田島 忠一
(そうぞう未来)

質問

避難所開設に当たり、人員確保はどのように行っているか。

答弁

学校等の指定避難所の開設については、各施設3名の市職員を緊急災害時避難所直行職員として任命しており、その職員は、市役所庁舎等に保管してある指定避難所の鍵や避難所運営マニュアルを携行し、直ちに避難所開設の体制を整えている。また、避難所開設後の運営については、自治会や町内会などの地域の役員、自主防災組織などが中心となり、市の職員と連携して運営することとなっている。

質問

避難所に該当する体育館や外トイレの洋式化の考えは。

答弁

災害時のトイレについては、全国の災害事例でも



学校の外トイレ

様々な要因によってトイレが使用できない状況が発生するなど、その対策について研究すべき課題であると認識している。災害時に学校の体育館に避難されている和式トイレの利用が困難な人等については、現状では校舎内の洋式トイレや洋式型の簡易トイレ、また仮設の洋式トイレ等を利用していたく想定となっている。避難所における排泄や衛生の諸課題については、避難者の安全、安心のために重要であると考えており、今後も施設の管理者である関係各課と連携、協力しながら、様々な角度から研究してまいりたい。



人 見 武 男
(創志会)

亀山市長3期12年の足跡

質問 12年を振り返って誇れる事業とその成果・効果について。

答弁 人口減少対策を平成25年度に桐生市新生総合計画後期基本計画における最重要課題として位置

付け、専門部署である人口対策室を設置し、平成26年度からは、住宅、雇用、子育て、教育などの分野における様々な施策を複合的に結び付けながら推進してきた。

その中でも、市長就任当初から「子育て日本一」を目指すことを目標としており、将来の当市を



キノピーランド

担う人材を育成するため、若い世代が安心して子供を産み、育てることができるよう、一貫して子育て施策の充実に力を注いできた。主な実績や成果については、子育て支援の分野において、母乳外来助成や産婦健康診査など他市に先駆けて実施し、また、子どもの遊び場や保護者同士の交流、子育てに関する相談ができる屋内遊戯場「キノピーランド」の設置や、放課後児童クラブの設置運営マニユアルの統一など市民の要望を叶えることができた。教育分野では、小中学校の耐震化や普通教室へのエアコン設置など、教育環境の充実を図るとともに、「サイエンスドクター事業」や「未来創生塾」など、桐生ならではの特色ある教育プログラムを確立することができた。

児童クラブの設置運営マニユアルの統一など市民の要望を叶えることができた。教育分野では、小中学校の耐震化や普通教室へのエアコン設置など、教育環境の充実を図るとともに、「サイエンスドクター事業」や「未来創生塾」など、桐生ならではの特色ある教育プログラムを確立することができた。



河原 井 始
(クラブ21)

桐生市行政評価条例

質問 本条例に記載されている「行政評価」と「事業仕分け」の関係性及び根拠は。

答弁 本条例第3条及び第4条に基づき、平成22年度及び平成23年度に事業仕分けを実施しており、本条を根拠としている。

質問 評価の判定基準が変更されているのか。

答弁 根本的なものは変わっていないと考えており評価の判定が分かりやすく、活用しやすいものにするため改良したものと承知している。

質問 事務事業総合評価で、廃止になった事業及び外部評価委員の評価が生かされた事業は。

答弁 廃止とした事業は、50事業で、

平成24年度から3年間で最終評価として生かされた事業は68事業である。

質問 見直しすべき事業は、どのようなものがあり、その効果は。

答弁 主なものは、新里町、黒保根町の路線バスを廃止し、新里町で、約700万円、黒保根町で、約2000万円の削減効果等があった。

質問 これまでに実施してきた「事業仕分け」の市長の見解は。

答弁 評価結果を予算や事業の見直しに効果的に反映させることができたと考えている。



行政評価イメージ図



飯 島 英 規
(無会派)

入札制度

質問 公正に入札制度を運用するために、事前に、仕様書の決定に至る議事録や関連資料が漏れてはならないのは当たり前の事柄である。当市は業者と様々な契約を行っているが、発注した工事、業務委託及び役務で、「業者が知り得た秘密、情報、資料等を外部に漏らしてはならない」など契約書等で指導を行っているか、情報管理一般論としてどう。

答弁 個別契約書の契約約款に「受注者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。」と示してある。

質問 仮に市が発注した工事、業務委託及び役務で業者が知り得た秘密、情報及び資料が様々な理由で外部に流出し、その

結果、市及び市民に損害が発生した場合、どのように対応・措置をするのか。

答弁 仮に市や市民に損害が発生した場合、命令や警察の捜査結果に基づき「桐生市請負業者等指名停止措置要綱」により指名停止を行う。また、契約約款では、談合等不正行為があった場合の違約金等として、受注者が請負代金の10分の2に相当する額を違約金として支払うこととされているので、それらに従って措置を講じる。

結果、市及び市民に損害が発生した場合、どのように対応・措置をするのか。



桐生市役所



北川 久人
(創志会)

桐生八木節まつり による観光推進

質問

「桐生八木節まつり in 浅草」の開催及び「ふるさと祭り東京」に出演することになった経緯は。

答弁

「桐生八木節まつり in 浅草」は、開催場所の浅草六区ブルードウエイ商店街で、道路空間を活用したオーブンカフェや集客イベントを開催して地域活性化を図るための社会実験を行っているため、集客力のあ



ふるさと祭り東京

り、群馬県で初めて選ばれたことは、桐生八木節まつりを全国的なまつりにしていこうと、近年、取り組んできた成果であると考えている。今後、このようなイベントに招待され、全国に向けて桐生八木節をはじめ、桐生市の魅力を発信できるように活動してまいりたい。



岡部 純朗
(そうぞう未来)

認知症の現況確認

質問

認知症高齢者の現況確認は、どのように把握しているのか。

答弁

主に地域包括支援センターの総合相談を通じて個々に把握している。

認知症予防対策

質問

認知症予防対策は、どのようなことをしているのか。

答弁

認知機能低下予防を目的とした脳いきいき教室を市内9か所で今年度は実施しており、7日間のコースの中で、認知症予防につながる運動などを盛り込んだプログラムを提供している。平成30年度については、合計で234人が教室に参加し、そのうち2つの教室については、終了後に参加者が自主



元気おりおり体操をしている様子



山之内 肇
(公明クラブ)

災害対策用備蓄の充実化

質問

自然災害などによるライフラインの停止時においても、赤ちゃんが安全かつ安心して栄養摂取できる環境を整えるため、乳児用液体ミルクを災害対策用備蓄品に加えるべきと考えるが見解は。

答弁

乳児用液体ミルクの有効性については認識しており、備蓄については、国内メーカーによる製造販売が開始されたばかりであるため、使用方法や保存方法、保管場所など様々な角度から研究が必要と考える。平成31年度から、災害時の備蓄用として、液体ミルクを配備する自治体もあることから、先進自治体や県内の自治体の備蓄方法等を参考にしながら、研究を進めたいと考えている。



災害対策用備蓄品

危険なブロック塀等への対策

質問

通学路の安全対策などの観点を含め、個人が所有する危険なブロック塀等の除却・改修工事を促す補助制度を、1日も早く創設するべきと考えるが見解は。

答弁

補助制度の創設については、現在、検討を進めている。

その他の質問項目

◆子ども、妊婦、中学3年生、高校3年生相当年齢などのインフルエンザ予防接種に対する費用助成制度の創設
◆子どもたちの安全な環境づくり(防火シャッターの安全対策)



田基博
(創志会)

医師適正配置方針

質問

急性疾患や急性期患者が市内から流出していると報道されたが、ぐんま地域医療会議における桐生厚生総合病院の医師適正配置について伺いたい。

答弁

ぐんま地域医療会議は、県全体で医師の適正配置等に向けた方針を協議する場が必要とされ、県内の医療関係団体が参加し、平成30年3月に設置された。

この度、会議の議題として、桐生厚生総合病院の医師不足が取り上げられ、その適正配置方針の中で、桐生保健医療圏域への外科医師配置が喫緊の課題であることが示された。これを受け群馬大学附属病院が外科医3名を桐生厚生総合病院へ派遣を決定したものと認識している。



桐生厚生総合病院

質問

リクルート会社登録による状況は。

答弁

医師紹介業者4社に登録しており、医師募集について、40件を超える問い合わせがあり、その中で、2月から内科の非常勤当直医1名を採用したと聞いている。また、常勤医師として問い合わせをいただいた3名は、転院後の生活設計を見据えての検討ということで、現在も回答待ちと聞いている。

○その他の質問項目

- ◆ソサエティー5・0
- ◆ユーユー広場トイレ



新井達夫
(そうぞう未来)

道の駅くろほね「やまびこ」

質問

道の駅くろほね「やまびこ」は年間を通して多くの利用客が訪れる。特に観光シーズンには大型観光バスなども多く、時には駐車場に停めきれず、国道122号が渋滞したり、トイレが混雑している光景を目にする。平成31年度に20台分ほどの駐車場の整備計画があるというところだが、整備内容、工事の着工及び完成時期はいつになるのか。



道の駅くろほね「やまびこ」

答弁

本事業は整地後に敷砂利をするもので、整備面積は643・3㎡である。国の交付金事業を活用するので、

質問

駐車場が整備されれば来客者が増え、トイレの混雑も予想されるが、今後、整備する考えはあるのか。

答弁

道の駅としてはトイレの数が少なく、来場者が多い時には非常に混雑している。施設も築20年以上経過し、老朽化が進んでいる状況にある。道の駅は、黒保根地区の観光拠点となる重要な施設であるので、今後トイレ整備について調査研究したいと考えている。

○その他の質問項目

- ◆高齢者施設について
- ◆道路工事の交通整理について



小滝芳江
(クラブ21)

マイナポータル

質問

マイナポータルのサービス利用は国民の権利であると考え、導入に係る経費と導入することの考えは。

答弁

導入費用については、国からの助成はないが、群馬県では、子育てワンストップサービスに接続できるぐんま電子申請等受付システムの共同運営がある。参加した場合に当市が群馬県



桐生市役所

質問

ワンストップサービスを導入すべきと考えるが当局の見解は。

答弁

ワンストップサービスについては、死亡時だけではなく、転入・転出・転居など複数の申請手続が必要な場合でもワンストップででき、市民サービスの向上に繋がるものと考えている。導入している先進自治体への視察や総務省が実施する地方自治体窓口業務改革セミナー、群馬県が主宰する行政改革研究部会の窓口業務改革の推進部会に参加するなどの研究はしており、最終的にはワンストップの総合窓口を目指しているが、導入には至っていない。



佐藤 幸雄
(創志会)

桐生武井西工業 団地

質問

どの様な点が企業から評価を受け、企業立地に至ったのか。

答弁

周辺の工業団地と比較して、安価な分譲価格を実現するとともに、新たに創設した用地取得助成金をはじめとする豊富な優遇制度を用意した。また、伊勢崎インターチェンジから車で約15分に位置するなど、交通アクセス面に優れ、

地下5mから10m付近に支持層があり、地盤が強固であることなども製品の精度の影響を重視する製造業を中心に高い評価をいただいているものと考ええる。

鳥獣被害防止柵

質問

電気柵の設置に対する補助金交付の実施状況と効果は。

答弁

平成29年度は、相生町2丁目地区の1組合と黒保根町下田沢地区の1組合において周囲延長624m、事業費31万5992円で、15万7000円の補助金を交付した。平成30年度は、

新里町鶴ヶ谷地区の1組合において、周囲延長1200m、事業費41万9796円で、20万9000円の補助金の交付が確定している。



電気柵

事業実施の効果については、農家から事業を集団で実施することにより設置経費の節減等が図られ、また、農作物被害が減少しているとの声をいただいている。



関口 直久
(日本共産党議員団)

小倉川の整備

質問

川内町2丁目の小倉川に架かる佃橋付近における河川の浚渫について、今後の計画と実施時期は。

答弁

佃橋付近の河川の浚渫については、河川管理者である群馬県桐生土木事務所から、平成31年度の非出水期である11月から翌年の5月の間に、河床に溜まった土砂を撤去する浚渫工事を



佃橋

実施する予定だと伺っている。

護岸の整備計画

質問

佃橋下流域の護岸整備の計画について、実施はいつ頃になるのか。

答弁

護岸整備工事に ついて、群馬県桐生土木事務所に確認したところ、現在、小倉川下流部の河川断面狭小部である、鷹ノ巣団地付近、鍛冶屋橋周辺の河川改修工事を実施しているとのことであり、この区間の完成には、あと2、3年かかるため、上流部の佃橋周辺の護岸整備については、現在施工中の区間が完成後、引き続き工事の実施ができるよう、今後は予算確保の要望等をしていく、と伺っている。

その他の質問項目

- ◆ 主要地方道前橋大間々桐生線
- ◆ 桐生市行政改革方針(案)
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 介護保険事業



久保田 裕一
(そうぞう未来)

桐生市行政改革 方針(案)

質問

窓口業務を民間委託する場合の効果。また、当市における委託実施の可能性及びスケジュールは。

答弁

職員14人の窓口業務を民間委託した場合、単年度効果額として、3024万円を見込んでいる。当市での導入の可能性については、実施計画で平成33年度を目標としているので、先進自治体の導入状況や総務省の参考事例集を参考にしていきたい。

また、平成31年度から関係各課と協議をし、これからのスケジュールやロードマップを作り、実行性のある取り組みを行っていききたいと考えている。

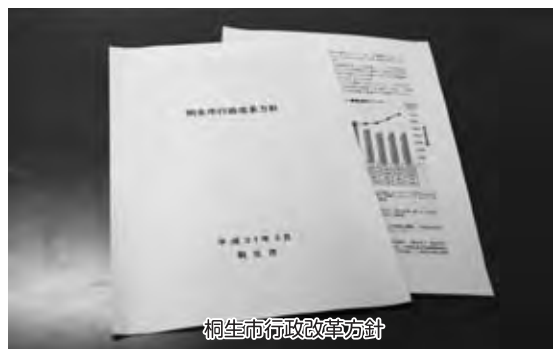
質問

広告収入の現状。また、新たに導入を目指す広告の種類及び期待される効果額は。

答弁

これまで、公用車の車体広告、公用封筒、広報きりゅう、ごみカレンダーへの掲載、テレビモニター、ホームページのバナー広告等があり、収入実績は、平成29年度決算額で876万円となる。

また、新たな取り組みとしては、桐生球場、桐生市民体育館、桐生市市民文化会館、桐生が岡遊園地のネーミングライツで合計850万円、イベントスポンサー広告で50万円、カウンタースペース、レターラックなどの施設内での広告活用で200万円の合計1100万円の効果額を見込んでいる。



桐生市行政改革方針



工 藤 英 人
(創志会)

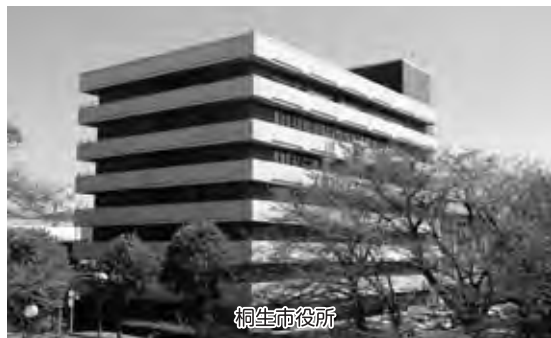
桐生市庁舎整備 基本方針(案)

質問

桐生市庁舎整備基本方針(案)の概要及び基本コンセプトはどのようなものか。

答弁

概要については、本館及び議事堂は53年、新館は36年が建設から経過しており耐震診断結果では、震度6強以上の大規模地震が発生した場合、「倒壊又は崩壊の危険性が高い」とされ、防災拠点としての機能が



桐生市役所

果たせない状況にある。さらに現庁舎は設備等の老朽化のため補修を繰り返ししながら使用しており、情報通信機器の更新や増設などへの対応が難しいなどの課題も抱えている。これらの課題を抜本的に解決するために庁舎の建て替えが必要としたものである。基本コンセプトは、「防災拠点としての庁舎」「ユニバーサルデザインを取り入れた庁舎」「環境にやさしい庁舎」「機能性と経済性を備えた庁舎」「駐車場及び駐輪場の確保」を掲げている。

質問

庁舎建設に合併特例債を活用する理由については。

答弁

合併特例債は建設事業費の充当率が95%、後年度の地方交付税措置率が70%であり、他の地方債に比べ、条件が有利となっている。また、新市建設計画の計画期間延長について議会の議決を得られた場合には、平成37年度まで発行が可能となることから活用することを検討している。



周 東 照 二
(公明クラブ)

八木節会館の設置

質問

市内観光の桐生八木節の観光については、八木節会館の設置が最も有効な方法と考えるが当局の見解は。

答弁

八木節の公開施設については、各町会が保有する祇園屋台や鉾の保存はもとより、歴史的資料の公開や物産販売、八木節の上演などを行うことで、新たな観光資源となることから有益な事業であると考えている。八木節会館の設置については、平成30年1月に国の認定を受けた桐生市歴史の風致維持向上計画に基づき、鉾、屋台の伝承・活用のための公開施設の



桐生八木節まつり

八木節の観光については、八木節会館の設置が最も有効な方法と考えるが当局の見解は。

桐生八木節まつり 期間以外の対応

質問

八木節チームの練習予定日、連絡先などを市のホームページに公開し、希望者が八木節を観たり体験したりできるようにしてはどうかと考えるが当局の見解は。

答弁

桐生八木節連絡協議会がホームページを開設しており、問い合わせがあった場合は紹介をしている。市ホームページにおける対応については、桐生八木節連絡協議会と調整を図り、市ホームページにおいて桐生八木節連絡協議会のホームページを紹介するなど、円滑に情報が発信できるよう検討したい。

あり方と併せて、八木節の公開についても研究したい。



辻 正 男
(そうぞう未来)

体育館清掃用モップの管理状況

質問

体育館清掃用モップは、誰がどのように管理しているのか。また、経費については予算付けをしているのか。

答弁

通常、体育館の管理担当者は体育主任の先生が務めることが多いが、最終的には学校長が管理責任者ということになる。

質問

清掃活動とは、身の回りの環境を清潔に保つための活動であり、汚れたモップで床を拭くことが清掃活動に値するのか。清掃活動の意味や意義を学んでいないと考えるが見解は。

答弁

きれいな清掃道具で体育館を清掃することの重要性については認識しており、定期的なクリーニングについて、研究させていたきたい。

質問

体育館の使用の方法や利用者数等によって違い



体育館清掃用モップ

平成31年 第1回 定例会 議案と結果

○：賛成 ×：反対 △：退席 ー：除斥 欠：欠席

議 員 氏 名 議案番号・議案			工	園	飯	渡	関	北	人	久	辻	田	新	山	周	佐	佐	森	福	岡	河	周	小	結 果		
			藤	田	島	辺	口	川	見	保	島	井	之内	東	照	光	幸	山	島	部	原	藤	滝			
			英	基	英	恒	直	久	武	裕	正	忠	達	肇	二	好	雄	享	賢	純	始	雅	芳			
			人	博	規			人	男	一	男	一	夫					大	一	朗		彦	江			
市 長 提 出	議案第 1 号	桐生市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長 の た め 採 決 に 加 わ ら ず	○	○	○	○	○	原案可決		
	議案第 2 号	桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第 3 号	群馬県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 4 号	桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 5 号	桐生市ふるさと探訪ふれあい館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 6 号	桐生市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 7 号	財産の無償貸付（地方卸売市場）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 8 号	市道路線の廃止及び認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第 9 号	桐生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第10号	平成30年度桐生市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第11号	平成30年度桐生市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第12号	平成30年度桐生市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第13号	平成30年度桐生市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第14号	平成30年度桐生市発電事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第15号	平成31年度桐生市一般会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第16号	平成31年度桐生市学校給食共同調理場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第17号	平成31年度桐生市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第18号	平成31年度桐生市下水道事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第19号	平成31年度桐生市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第20号	平成31年度桐生市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第21号	平成31年度桐生市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第22号	平成31年度桐生市新里温水プール事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第23号	平成31年度桐生市発電事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第24号	平成31年度桐生市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第25号	平成31年度桐生市水道事業会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第26号	平成30年度桐生市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第27号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	同 意
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ない旨回答することに決定		
諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ない旨回答することに決定		
委員会提出	議第 1 号議案	持続可能な開発目標（SDGs）を桐生市のまちづくりに生かす条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
	議第 2 号議案	桐生市議会基本条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議員提出	議第 3 号議案	桐生市議会の議決すべき事件を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
	議第 4 号議案	桐生市議会会議規則の一部を改正する規則案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		

一般質問

定例会概要

市議会の活動ほか

特集

平成
31年度

予算を可決

この定例会では、平成31年度桐生市一般会計予算及び9事業の特別会計予算並びに桐生市水道事業会計予算について審議を行い、それぞれ可決しました。

同予算を可決するにあたっては、予算特別委員会（委員19で構成）を設置し、3日間慎重に審査を行いました。

なお、本会議における討論の概要は下記のとおりです。

賛成

討論

Agree

平成31年度の当初予算は市長選挙を控えていることから、義務的・経常的経費及び継続事業を中心に編成した骨格予算ということであるが、対前年度比0.8%増の予算規模となっている。

歳出においては、新市民体育館建設や学校給食共同調理場移転など、大型継続事業が本格化することから、投資的経費が大幅に増加しており、課題となっている老朽化施設の更新が着実に進むものと思われ、さらには、市内経済への波及効果が期待できるものと思う。

また、歳入においては、自主財源が減少傾向にあるなか、基金の取り崩しや市債等により財源補てんをしている状況であるが、これまで以上に積極的に、全庁一丸となって新たな財源確保に努め、将来にわたって持続可能で、安定的な財政基盤を確立していただきたいと思う。

限られた財源のなかでの予算編成であるが、中長期的な視点に立ち、効果的・効率的な予算配分がされているものと評価する。

平成31年度は「桐生市新生総合計画」及び「桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間の最終年度であり、集大成の年となるので、これまでの進捗状況や成果・効果を検証し、誰もが住みたいと思えるまちの実現に向け、真に市民が必要とする事業を推進していただくことを期待し賛成の討論とする。

反対

討論

Opposition

国民を顧みない安倍政権により国民、市民の生活は今、非常に切迫した中にある。労働者のところでは額面上の賃金は上昇しているが、物価上昇に追いついておらず、実質は下がっている。高齢者の年金も年金制度の改悪により、年金は増えるどころか減る一方であり、国民の家計消費はこの5年間で25万円下がった。このような中、桐生市が行うべきことは、住民の暮らしを守ることにあるが、その役割を十分に果たしているとは言えない。

平成31年度から実施される行政改革方針は今後10年間で財源が71億円不足するとし、民間企業の持つ手法を取り入れる「行政経営」にシフトし、行政改革を進めるとしている。人員の削減、施設の民間委託・移管で、本当にこの役割を果たしていると言えるのか。また、市民の暮らしは実質賃金や年金の減少、物の価格の上昇で厳しさを増している。しかし保険料など払うべきものは上がり続けている。介護保険料は引き下げ、利用料の負担軽減を図り、国民健康保険税は国保基金を活用して、税の引き下げを行うべきである。

また、下水道使用料は段階的に引き上げられているが、今後の施設更新等の費用を含んでいないことから、さらに負担が重くなる懸念があるが、下水道使用料の引き上げを行うべきではない。これらのことから反対討論とする。

》 請願の審査結果

この定例会では、請願6件の審査を行い、その結果、いずれも不採択となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件 名
総 務 委 員 会	第12号	「核兵器禁止条約の締結を求める意見書」を政府に送付することを求める請願
	第13号	「核兵器禁止条約の締結を求める意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
	第17号	「『核兵器禁止条約の署名・批准を求める』意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
	第18号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願
	第19号	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請する請願
教育民生委員会	第20号	国保基金を活用し、国保税の引き下げを求める請願

》 陳情の審査結果

平成31年2月25日開催の教育民生委員協議会において、陳情1件の審査を行い、採択となりました。

◎採択となった請願

付託委員会	受理番号	件 名
教育民生委員会	第2号	二十才(はたち)の成人式継承による二十才祝典実施に関する陳情

行政視察

桐生市議会では、他の自治体で取り組まれている先進事例について調査・研究し、今後の市政に反映させるため行政視察を行っています。また、その成果を議会基本条例に基づき、市長に提言しています。

今回は、2委員会についてご紹介します。詳しくは、桐生市ホームページに視察報告書を公開しておりますのでご覧ください。

経済建設委員会

期 日 平成30年10月16日～18日

視察項目

- 6次産業化の取り組みについて
《静岡県三島市》
- 西脇ファッション都市構想について
《兵庫県西脇市》
- 移住・定住の取り組みについて
《岡山県玉野市》



水質調査特別委員会

期 日 平成30年10月30日～31日

視察項目

- 八戸圏域水道企業団水安全計画について
《青森県八戸市》
- 水源保全の取り組みについて
《岩手県盛岡市》



全員協議会

市議会は1月22日(火)に全員協議会を開催し、下記の件について当局から報告を受けました。

- (1) 桐生市コンパクトシティ計画(立地適正化計画)について
- (2) 桐生市庁舎整備基本方針(案)について
- (3) 桐生市行政改革方針(案)及び桐生市行政改革方針実施計画(案)について
- (4) 「共同事業実施に関する覚書」の内容を見直すための協議の場の設置を要望する決議に対する対応について



人事案件

市議会は、次の人事案件3件に、同意又は異議ない旨回答することに決定しました。

塩 入 栄美子氏

(再任)

人権擁護委員候補者

竹 内 満喜子氏

(再任)

人権擁護委員候補者

篠 原 仁子氏

(新任)

固定資産評価審査委員会委員

持続可能な開発目標 (SDGs) を桐生市のまちづくりに生かす条例案を可決

総務委員会では、本市及び地域社会を取り巻く諸問題を統合的かつ横断的に解決するため、持続可能な開発目標 (SDGs) の理念をまちづくりに生かすことを目的とした、本条例案を作成いたしました。(県内初、市としては国内でも初。)

平成30年6月以降、先進自治体の取り組みを参考にするため、福岡県北九州市を視察し、また、パブリックコメントで頂いたご意見を条例に反映させるなど協議を重ね条例を完成させ、平成31年第1回定例会に委員会提出議案として提出し、本会議において全会一致で可決されました。

SDGsとは・・・「誰一人取り残さない」との理念の下、貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、経済を持続可能な形で発展させ、より良い生活を送ることができる世界を目指すための17の目標と169項目の具体的なターゲットが掲げられ、世界中の国々がその達成を目指して取り組んでいるものである。

総務委員会



「繊維産業の事業承継に関する提言書」を提出

経済建設委員会では、「桐生市の誇りである繊維産業を応援する条例」を策定するにあたり実施したパブリックコメントで市民からいただいた意見や、桐生市立商業高等学校ビジネス研究部との意見交換会を実施する中で、繊維産業の事業承継問題が本市の喫緊の課題であると全委員の意見が一致したため、委員会等で協議を重ねた結果、「繊維産業の事業承継に関する提言書」として意見がまとまりましたので、平成31年3月6日に市長に提出いたしました。

提言内容

- (1) 桐生市立商業高等学校ビジネス研究部から提案のあった全校生徒が保有する生徒手帳カバーのように身近なものを桐生織にすることで、本市の伝統産業への理解が深まり、繊維産業に関心を持つ若年層の増加に繋がることが期待できる。このことから、本市の後継者問題解消の糸口となるよう、市内中学校及び高等学校の生徒手帳カバーを桐生織で製作するよう関係機関と連携し、実現に向けて検討すること。
- (2) 繊維業界に従事している、また、これから従事したいと考えている若者が、好きな時間に自由な発想で生地等のデザインを考案でき、伝統技術の習得ができる作業場や同じ志を持つ者同士で意見交換ができるようなスペースの必要性を強く感じる。このことから、繊維産業に特化したコワーキングスペースの設置を関係機関と連携し、実現に向けて検討すること。

経済建設委員会



「不祥事再発防止のための提言書」を提出

相次ぐ桐生市職員の不祥事を憂慮し、桐生市議会では平成28年に「桐生市職員の綱紀粛正及び服務規律遵守を求める決議」を提出しました。しかし、その後も逮捕事案が相次いだため、平成30年第2回定例会において「桐生市職員不祥事再発防止調査特別委員会」を設置しました。本委員会では、不祥事が相次ぐ原因や再発防止について調査・研究を重ね、その結果「不祥事再発防止のための提言書」としてまとめ、平成31年3月15日に市長に提出いたしました。

提言内容

- | | |
|--|----------------------------|
| (1) 職員の意識調査の実施 | (3) 職員のコンディションづくり (ケア) の実践 |
| (2) 若手職員 (30代以下) の教育と
若手を指導する管理職の研修 | (4) 第三者の視点の活用 |
| | (5) 新しいマネジメントシステムの研究 |

桐生市職員不祥事再発防止調査特別委員会



「指定管理者に関する要望書」を提出

市議会は指定管理に関する要望書を、平成31年2月7日に市長に提出いたしました。

要望内容

1. 指定管理者による管理運営状況を点検するため、指定管理者評価委員会 (選定委員会メンバーでも可) を定期的 (年に1度) に開催し、その結果を指定期間中の管理運営や今後の指定管理者の選定に反映させること。
2. この評価結果を市議会に報告するとともに、ホームページ等に公表し、施設設置者としての説明責任を果たすこと。

桐生市議会



常任委員会からの提言等に係る当局の対応

これまでに常任委員会が提出した条例や提言書に対し、当局がどのような対応をしてきたか報告がありました。

総務委員会

●「桐生市消防団条例の一部を改正する条例」の制定

消防団員を確保し、消防団活動の補完・充実を図るため、特定の消防団活動に限定して従事する機能別消防団員制度を導入し、市民の安全安心を守ることを目的に制定したもの。

当局の対応

本制度の導入により機能別消防団員の募集を行い、地域防災力を維持できるよう、減少傾向にある消防団員の確保に努めている。



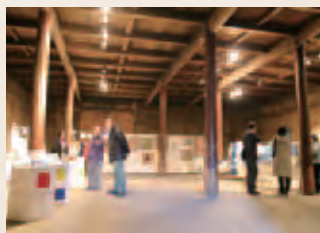
経済建設委員会

●「桐生市の誇りである繊維産業を応援する条例」の制定

当市の発展を支えた伝統産業を尊重し、織物に代表される繊維産業の文化を守る次世代に継承していくことを目的として制定したもの。

当局の対応

「織り・編み・染め・刺繍」など「糸へん」に関する製品を一堂に集めた展示会「TSUMUGIBITO—歴史といまを紡ぐ人々—」を開催、また伝統産業パンフレットを作成し展示会等で配布するなど、積極的に当市の繊維産業の周知に努めている。



●「桐生市住宅取得応援事業の継続に関する提言書」を市長に提出

平成28年度で終了予定であった「桐生市住宅取得応援事業」について、次年度以降の継続及び、加算補助の見直しを要望したもの。

当局の対応

平成29年度以降も継続し、加算補助要件についても出来る限り提言書の内容に沿うように改正し実施している。

教育民生委員会

●「桐生市手話言語条例」の制定

「手話が言語である」との認識に基づき、手話に関する基本理念等を定め、市民の手話への理解及び手話の普及の促進を図るとともに、手話の使いやすい環境を構築することで、全ての市民が共に生きる地域社会の実現に寄与することを目的として制定したもの。

当局の対応

手話言語条例制定記念講演会をはじめ、広報きりゅうにキノピーが表現する手話を紹介、また手話通訳者の確保として手話通訳資格を有する職員を市役所に配置するなど、積極的に手話への理解及び普及の促進に努めている。



委員会及び議員提出議案を可決

委員会提出議案

●桐生市議会基本条例の一部を改正する条例案
(地域政策及び議会改革調査特別委員会)

議会の運営等に市民の声を反映させ、議会モニターを設置を行うとともに、市民の声を政策化するため、議会として予算要望を行う等の所要の改正を行うもの。

▽施行期日 平成31年4月1日

議員提出議案

●桐生市議会の議決すべき事件を定める条例案

桐生市議会の議決すべき事件について、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するもの。

▽施行期日 平成31年4月1日

●桐生市議会会議規則の一部を改正する規則案

議員の本会議及び委員会の欠席理由に「介護」を追加するもの。

▽施行期日 公布の日

桐生市議会

検索

<http://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>



LINE



フェイスブック



ツイッター